医療安全実践教育研究会

テーマ

多職種連携による 医療安全教育の展開と その方法論

日時

2015年1月25日(日)

10時~17時 (9時30分 受付開始)

会場

大阪大学中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール

www.onc.osaka-u.ac.jp

(大阪市北区中之島4-3-53 TEL 06-6444-2100)

第2回学術集会

主催:医療安全実践教育研究会 共催:滋慶医療科学大学院大学

プログラム

- 開会
- 会長講演

「地域完結型医療体制における患者安全を考える」 滋慶医療科学大学院大学 学長 武田 裕

■ 特別講演

「医療安全と医学教育」 厚生労働省 初代医療安全室長 文部科学省 元医学教育課長 新木 一弘

■ シンポジウム (詳細はHP)

横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 担当部長 中村 京太

大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部長 中島 和江

大阪府看護協会 前会長 大阪保健福祉専門学校 副学校長 豊田 百合子 滋慶医療科学大学院大学 研究科長 江原 一雅

- 一般演題発表
- 閉会 (17:15~ ネットワーキング・情報交換会)



医療安全教育をめぐって活発な議論~設立記念学術集会(2014年3月16日)

──お問い合わせ・事務局 ─



学校法人大阪滋慶学園

滋慶医療科学大学院大学内

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-8 [TEL] 06-6150-1336 [FAX] 06-6150-1337 [E-MAIL] info@msers.org [HP] http://www.msers.org

医療安全実践教育研究会

Japanese Society for Safety Education Research in Healthcare

ご挨拶(研究会の趣旨) -

医療を取り巻く環境は、大きく変化しています。医療安全の推進におきまして、一病院内だけの問題ではなく、在宅医療を含めて医療と介護の連携による「地域包括ケアシステムの構築」が課題となっています。 これらを実現していくには「多職種連携」がますます重要となります。

医療安全実践教育研究会は、"多職種連携教育"を実践する滋慶医療科学大学院大学の呼びかけで、 今春に誕生しました。本研究会は、医療安全教育を通じて、優れた医療人を育成し、「安全で質の高い医療の 発展に寄与し、広く社会に貢献する」ことを目的としております。職場・職種が異なる会員が相互に交流、情報 を共有することによって、医療安全の実践的教育の方法論の確立を目指します。

今年3月に続きまして、来年1月に学術集会を開催致します。是非ともご参加いただくとともに、研究会への入会をお願い申し上げます。医療安全教育を皆様とともに考え、学んでいきましょう。

代表世話人 武田 裕(滋慶医療科学大学院大学 学長)

【学術集会】演題登録方法

詳細はホームページ(登録フォーマット)をご覧ください。

演題登録受付期間:2014年9月15日(月)-11月7日(金)

[HP] http://www.msers.org

【学術集会】参加申し込み方法

学術集会、ネットワーキング・情報交換会の参加については、 研究会のホームページ、メール、またはFAXで、 **2015年1月9日(金)**までにお申し込みください。 参加費振込口座をメールにてお知らせします。(定員200名、先着順)

参加費 正会員 3,000円 学生会員 1,000円 (抄録集を含む) 非会員 5,000円

ネットワーキング・情報交換会 3,000円

【**会員募集**】 研究会入会受付中

特典

- · 学術集会参加費割引
- ・会員ホームページ閲覧 研究会誌電子版、会長講演資料など順次拡充

年会費

- ·正会員 5,000円
- · 学生会員 3.000円
- ・賛助会員 20,000円 (学術集会参加費2名まで無料)

入会手続はホームページを ご覧ください。

【学術集会】参加申し込み

下記事項を記載の上、ホームページ、FAX (06-6150-1337)またはメール (info@msers.org)で申し込んでください。

学術集会参加 ネットワーキング・情報交換会参加 (該当するものに○を付けてください)

Eメール